

(株)ほそやさい

IRレポート



6月15日付

あなたの日常から
フードロスをなくす

フードロスとはまだ食べることが
可能な食品を廃棄することを指します

目次

—table of contents—

04

会社概要

05

事業内容

07

協力企業

08

差別化

09

今後の展開



社名

.....

株式会社 ほそやさい

店名

.....

ひだまりやさい

に決定しました

弊社は

「**あなたの日常からフードロスを無くす**」を企業理念とし、事業を通してお客様に当たり前で気づかなかった沢山の食品を捨てているという事実を知っていただき、文化祭が終わってもフードロスを無くせるような活動を目指します

また販売を通してお客様にフードロスへの意識を高めていただき、知識を持っていただくためのお手伝いをさせていただきます

野菜スタンプを使用したワークショップ実施と
規格外野菜などの生野菜の販売を行います

● ワークショップ ●

本来なら廃棄されてしまう野菜のヘタや切れ端で
作られた野菜スタンプをトートバッグに自由に
押しただき自分だけのオリジナルバッグ
を社員と一緒に作っていただくワークショップです



1回 300円
400個販売予定



※イメージです

完成したトートバッグには
白バラをモチーフにした
タグを付けていただきます

● 規格外野菜 ●

調理しなくては食べられない規格外野菜を含めた
生野菜をセットにし販売します
普段食べているスーパーの野菜だけではない
新しい野菜の選択肢を提供することを狙いとしています

1セット 300円
150セット販売予定



ワークショップでつくった
オリジナルのバッグに
野菜を入れていただき
持って帰ることも可能です

協力企業

The associate company

株式会社 アグリゲート

生産から販売までを一括で行なっており、
今回は**野菜の仕入れ**にご協力いただきます

大和板紙 株式会社

環境に配慮した再生紙板紙を製造しており、
今回は**廃棄されるはずだった小豆とコーヒーで
作られた2種類の混抄紙**を提供していただきます

NPO法人 全国もったいない市場

規格外や販売期限の関係で廃棄されるはずだった
食品を再販売されており、今回は**万が一野菜が
売れ残った場合に寄付**をさせていただきます

差別化

differentiation

弊社ではこの3点を重視し他社との差別化を図ります

ありのまま

加工していない生野菜を売ることによって実際に規格外野菜とはどんなものかお客様の目から見てわかりやすく、実感が湧きやすいため、理念を達成するためには最適である

距離の近さ

ワークショップを中心に行うためお客様との距離が近く直接フードロスについて伝え、一緒に考えることができるため理念の達成に直結しやすい

「知る」を売る

販売や展示を通してお客様に自分がフードロスに関わっているという事実を「知る」というプロセスを売ることによって廃棄してはいけないという意識に繋がる

● 起業体験プレゼンテーションを踏まえて ●

弊社は**3位**をいただきました



点数を分析し実行性が全クラスの平均のなかで
+0.8と他の項目に比べて低いことから商品以外の
活動や展示でより理念を具体化させます


● 展示について ●

意見を出し合っている状態なので今後
詳しく決めていきます
展示の紙は混抄紙を使用します

● 企業について ●

6月15日 株式会社 アグリゲートへの
企業訪問を予定しています

展示や企業訪問の詳細につきましては
次回のIRレポートで報告いたします



あなたの日常から
フードロスをなくす

— フードロスを無くすために —